

科 目 名	SS 英語Ⅲ	理数科 3 年次・7 単位
目 標	・日常的・社会的話題について話の展開に注意しながら必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図概要や要点などを捉えることができる。（聞くこと・読むこと） ・日常的・社会的話題について多様な語句や文を目的や場面、状況などに応じて適切に用い、情報や考え、気持ちなどを論理的に詳しく話して伝えることができる（話すこと[やりとり・発表]） ・日常的・社会的話題について多様な語句や文を目的や場面、状況などに応じて適切に用い、情報や考えなどを複数の段落からなる文章で論理的に詳しく書いて伝えることができる（書くこと）	
位 置 づ け	過去2年で履修した「SS 英語Ⅰ」「SS 英語Ⅱ」の学習を踏まえ、5つの領域別の言語活動や複数の領域を結びつけた統合的な言語活動を発展的に行う科目である。	

■使用する教材	■学習する単元とおおよその時期
・ My Way English CommunicationⅢ（三省堂） ・ LR（エル・アール）4,5（いいずな書店） ・ Listening Coach 〈Training Stage〉〈Final Stage〉（いいずな書店） ・ 四訂版 入試必携 英作文 Write to the Point（数研出版）	・ Reading Skill 3-11, 英作文：1,2,3 【4,5 月】 ・ Lesson1~8 英作文：4~9 【6,7,8 月】 ・ Lesson9~14 英作文：10~17 【9,10,11 月】 ・ 共通テスト R 演習 英作文：18 【12 月】 共通テスト L 演習 ・ リスニング教材／速読教材【通年】
■授業の流れ、予習・復習を含めた学習方法	
・ 教材テキストの内容に関して、四技能五領域を駆使し把握する ・ リスニング教材で必要な情報を聞き取り、スクリプトを活用し、更に深く理解する ・ 英作文は、間違いの事項を中心に更に深く学ぶ	

■観点別評価について

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価基準	A ・英語の仕組みや言葉の働きについて理解を深めている。 ・コミュニケーションにおいて5領域を用い、適切に活用できる技能を身につけている。	・コミュニケーションにおいて話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、表現したり伝え合ったりしている	・言語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的・自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
	B ・英語の仕組みや言葉の働きについて理解している。	・コミュニケーションにおいて話し手や書き手の意図などをある程度理解している。	・言語の背景にある文化を理解し、コミュニケーションを図ろうとしている。
	C 上記が達成できていない	上記が達成できていない	上記が達成できていない
評価の場面	定期考査、小テスト 課題の提出内容	定期考査 初出の表現事項	授業中での取り組む姿勢